



## 年度 特別徴収切替届出（依頼）書

諫 早 市 長 殿  年 月 日	特別 徴収 義務 者	住所又は地	特別徴収義務者 指 定 番 号		
		フリガナ	連絡者の係及 び氏名並びに 電 話 番 号	係	
		氏名又は名称		氏名	
		法人番号		電話 (    ) -	

当事業所に転入した下記納税者から、市民税・県民税・森林環境税を特別徴収の方法により徴収されたい旨の申出があったので  
申し出ます。

納 税 者	徴収開始月等	処理欄 ※記入しないでください
フリガナ	生 年 月 日	① 普通徴収 _____ 期以降を ② _____ 月分 ( _____ 月 _____ 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 ( 要 ・ 不要 ) →要の場合: _____ 月 _____ 日までに税額を連絡してください。
氏 名	T・S・H 年 月 日	
現住所		
フリガナ	生 年 月 日	① 普通徴収 _____ 期以降を ② _____ 月分 ( _____ 月 _____ 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 ( 要 ・ 不要 ) →要の場合: _____ 月 _____ 日までに税額を連絡してください。
氏 名	T・S・H 年 月 日	
現住所		
フリガナ	生 年 月 日	① 普通徴収 _____ 期以降を ② _____ 月分 ( _____ 月 _____ 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 ( 要 ・ 不要 ) →要の場合: _____ 月 _____ 日までに税額を連絡してください。
氏 名	T・S・H 年 月 日	
現住所		

- 過年度分及び納期限の過ぎた普通徴収税額は、特別徴収に切り替えることはできません。  
 ※ 二重納付防止のため、本人が普通徴収分の納付書を持っている場合は、納期未到来の納付書を同封してください。
- 公的年金からの特別徴収の対象となっている公的年金所得に係る市民税・県民税・森林環境税額は、給与からの特別徴収に切り替えることができません。

**新たに雇用した方等を  
特別徴収とする場合**

**令和8年度 特別徴収切替届出（依頼）書**

諫早市長殿  令和8年9月8日	特別徴収義務者	住所又は所在地 〒 <b>△△△市△町123番地</b>	特別徴収義務者 指定番号 <b>7654321</b>
		フリガナ <b>マルバツカンゴク</b>	係 <b>人事課</b> 氏名 <b>大村 二郎</b> 電話 <b>(456) 78 - △△△△</b>
		氏名又は名称 <b>(株)〇×観光</b>	
		法人番号 <b>3 2 1 6 5 4 9 8 7 3 2 1 6</b>	

当事業所に転入した下記納税者から、市民税・県民税・森林環境税を特別徴収の方法により徴収されたい旨の申出があったので  
申し出ます。

納 税 者		徴収開始月等	処理欄 ※記入しないでください
フリガナ <b>イサハヤ タロウ</b>	生 年 月 日 T・S・H <b>62年1月1日</b>	① 普通徴収 <u>3</u> 期以降を ② <u>9</u> 月分 ( <u>10</u> 月 <u>10</u> 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 ( <u>要</u> ・ <u>不要</u> ) →要の場合: <u>9</u> 月 <u>15</u> 日までに税額を連絡してください。	
氏 名 <b>諫早 太郎</b>			
現住所 <b>△△△市△町1番23号 △△△アパート101号室</b>			
フリガナ	生 年 月 日 T・S・H	① 普通徴収 ② _____ ③ 事前	
氏 名	年 月 日		
現住所			
フリガナ	生 年 月 日 T・S・H	① 普通徴収 _____ 期以降を ② _____ 月分 ( _____ 月 _____ 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 ( <u>要</u> ・ <u>不要</u> ) →要の場合: _____ 月 _____ 日までに税額を連絡してください。	
氏 名	年 月 日		
現住所			

**不備等が無い場合は、受付月の翌月の10日頃に通知を送ります。給与の計算が間に合わない場合は電話連絡「要」を選んでください。**

- 過年度分及び納期限の過ぎた普通徴収税額は、特別徴収に切り替えることはできません。
- ※二重納付防止のため、本人が普通徴収分の納付書を持っている場合は、納期未到来の納付書を同封してください。
- 公的年金からの特別徴収の対象となっている公的年金所得に係る市民税・県民税・森林環境税額は、給与からの特別徴収に切り替えることができません。